

# エネルギー・環境問題に関する 次世代層向けワークショップについて

## 昨年度のトライアル企画 - (1) 次世代層向けエネルギーシステム・ ワークショップ

- ▶ 日 程 : 2017年3月1日 (水)
- ▶ 場 所 : 関経連29階会議室
- ▶ 講 師 : 筑波大学 システム情報系構造エネルギー  
工学域 助教 鈴木 研悟 氏
- ▶ テーマ : 「電源選択ボードゲーム」 (ゲーム : 1時間、  
振り返り : 1時間)
- ▶ 参加者 : [次世代層] 20名 (4チーム×5名)  
[オブザーバー] 安田部会長、泥副部会長、  
他 計9名



# 昨年度のトライアル企画 - (2) 次世代層・女性層向け大飯原子力 発電所視察会

## 【第1回】

- ▶ 日 程：2017年3月17日（金）
- ▶ 参加者：エネルギー・環境部会メンバー企業女性社員19名
- ▶ 内 容：PR館（原子カシアター）および構内見学

## 【第2回】

- ▶ 日 程：2017年3月23日（金）
- ▶ 参加者：関西大学社会安全研究科生15名
- ▶ 内 容：同 上



# 昨年度のトライアル企画 - (1)

## 参加者・部会メンバー意見交換結果

### 【ゲームへの要望】

- ▶ コンピュータを活用し、リアルタイムで得点を把握したい
- ▶ 実務向けに、交渉の要素を強めたい
- ▶ 仮想的な他者でなく、自分自身のポジションでプレイに参加したい

### 【企画の本格展開に関する意見】

- ▶ エネルギー問題を知るきっかけとして、講義よりも有効
- ▶ 知識を有する人の意見に引っ張られる傾向にあった
- ▶ ある程度の予備知識があった方がよい（講演会とミックスする、或いは事前にディスカッションしてはどうか、）
- ▶ 視察もできれば、より理解が深まるのではないか
- ▶ 大学生はもちろん、企業の若手にも、見学や講習などを組み合わせて継続実施し、メンバー同士が交流できれば非常に良いのではないか

# 昨年度のトライアル企画 - (2)

## 参加者（女性社員） ・ 部会メンバー アンケート結果

- ▶ 年齢やバックグラウンドも様々で、女性層と一括りにするのは難しい
- ▶ 一つのテーマで、前半を座学、後半を体験・対話・発表等、主体的に取り組める企画が良いのでは
- ▶ 女性を対象とする企画を継続実施してほしい（対象を明記しなければ案内が社内で行き届かない）
- ▶ 異業種メンバーとの意見交換は、視野を広げることができて有効、もう少し時間を取れたら良かった
- ▶ テーマを決めて社外の人と議論する機会が少ないので、グループディスカッションを実施する機会は有効
- ▶ 一般では視察できない場所の見学会を継続してほしい
- ▶ 1回だけの参加で裾野を広げるのか、継続参加により知見を深めてもらうのか、検討要。オープン企画は継続参加を可能としてはどうか

# 昨年度のトライアル企画 - (2) 参加者（女性社員）・部会メンバー アンケート結果

## 【関心のある（効果的と思われる）企画形式】

- ▶ 少人数セミナー形式（有識者の講演＋ディスカッションの組合せ等）
- ▶ 一般非公開の施設等への視察会＋意見交換を実施

## 【関心のあるテーマ】

- ▶ 国の温暖化対策計画
- ▶ 海外の環境政策動向
- ▶ 地層処分
- ▶ 国のエネルギー政策全般
- ▶ 再生可能エネルギー